

CILとちぎ通信

だいごう れいわ ねん がつ にちはつこう
第33号 令和3年12月23日発行

れいわ ねん がつ にち
令和3年10月25日
けんがく
カンセキスタジアム見学



- | | | | |
|--|----|--|----|
| • 「全国自立生活センター協議会」の
「自立の理念」を考える | 2 | • すごいぞ！カンセキスタジアム | 2 |
| • カンセキスタジアム・学での私見解 | 3 | • カンセキスタジアム | 5 |
| • 令和3年 駅の事情 | 7 | • 就労についてのコラム | 8 |
| • 農家・障害者施設が連携した商品
共同開発研修会に参加してきました | 11 | • アメリカ野球観戦記
～飛行機移動とアメリカのバリアフリーについて～ | 12 |
| • 「雇用施策と福祉施策の連携による
重度障害者等の就労支援」について学ぶ | 16 | • 多機能型事業所はーと活動報告！ | 18 |
| • クラウドファンディング計画中！ | 19 | • 第2回重度訪問介護従業者養成
研修統合課程を行いました | 20 |

とくていひ えいりかつどうほうじん じりつせいかつ
特定非営利活動法人 自立生活センターとちぎ

とちぎけんうつのみやししもぐりまち
〒321-0923 栃木県宇都宮市下栗町2947-8 イースタンピュア 103

でんわ
電話・FAX：028-638-2538 E-mail：ciltochigi@silver.plala.or.jp

URL: <https://www.ciltochigi.org/>

「全国自立生活センター協議会」の「自立の理念」を考える

しば ひろみ
柴 洋美

全国自立生活センター協議会の「自立の理念」を読みました。（以下センターと書く）一部を抜粋してみますと、「私たちの考える自立とは、自分の人生のリーダーシップを完全にとることです」私は、この文章を読んで、深く考えています。

よく心理学の本で、自分以外の人を、コントロールすることなど書いてあったり、学校や会社などの講座では、自分以外の人々のリーダーシップをとることを教えたりしています。ですが、センターの理念は、「自分の人生のリーダーシップを完全にとる」とのこと。私は、考えたこともないし、思ったこともありません。センターの理念を読んだときに私の心のなかに、衝撃が走りました。

毎日、小さな物事の一つ一つのことに、自分は自分のことを、どうしたいのか、よく考えて発言や行動をしていくことが大切だと思います。

そして、考えはますます深くなります。ゆっくり、あわてず、考えていきます。



すごいぞ！カンセキスタジアム

なかやま ゆうた
中山 祐太

10月25日、念願のカンセキスタジアムを見学して来ました！広い敷



地と大きなスタジアムの迫力に、ビックリの連続です！

建物内はものすごく広く、係の人も障害者に向けての対応がしっかりとされていました。又、エレベーター内は涼しかったで

す。観客席の車椅子スペースも広く確保され、沢山の席が配置されています。これなら車椅子を利用されている方でも見やすいかも！

せっくなのでスタジアムの周りを散歩しましたが、坂道が長く体力を結構使いました。もし車椅子を利用されている方が、坂道を登りながらスタジアムに行く事を考えると、かなり体力を使い疲れると思います。早くここで試合観戦がしたいけど、自分にとって使いやすく通路も広くて歩きやすい代わりに、段差や坂道があるのは少し不便に感じます。

皆が気軽に観戦出来るスタジアムになってほしいですね？



カンセキスタジアム見学での私の見解

もりた ひろし
森田 博

令和3年の10月25日、カンセキスタジアムの見学を実施した。これは私が実際に見て感じた事や評価を以下にまとめてみました。

1、スタジアム外見通路 e t c.

各部屋、エレベーターなどはエアコン完備で全体的快適だった。

外側入口の1階は障害者に配慮され、段差もなく車椅子の私でも楽に入る事ができた。しかしながら2階入口は外側のスロープを利用するのだが距離も長く傾斜も僅かに急勾配に感じられた。両端に手すりも無い。1階入口からスタジアム内競技場の外周通路は、コンクリートが



む だ なつあつ ふうきむ おち そうぞう
剥き出しになっており夏暑く冬寒い思いをするのではと想像できる。

2、障害者の試合観戦場所及びルート

かんせんばしょ むか がいしゅうつうろ しょう べっしつ
観戦場所へ向うのは外周通路からエレベーターを使用するのだが別室からエレベーターの前へ出る扉は段差となっている。またエレベーター自体も車椅子3台鮎詰めの状態です。でやつのひろさしかない。

くるまいす かんせんせき かい せきすう せき おお よこいちれつ なら かん
車椅子の観戦席は2階になる。席数は128席と多く横一列に並んで観戦出来るひろさとなっている。

くるまいす せきまえ
しかしながら車椅子席前のベンチ席で観戦者が立ち上がると、車椅子の観戦者は視界が塞がってしまう事態が起こりえる。会場案内プレートも車椅子からは見上げる感じになってしまう。



3、トイレなどの施設設備

せいけつかん かい しょうがいしゃせんよう
トイレなどはキレイで清潔感があった。1階の障害者専用のトイレはスペース広く、使いやすいと感じた。2階の障害者専用のトイレはやや狭く車椅子が入ると窮屈で、トイレ使用時に介助が必要な私には使いにくくなっていた。

じょせいせんよう たもくてき べんり かん
また女性専用のトイレは多目的シートがあったりと便利に感じられたが、「健全者用の個室がせまい」とか「洗面台が車椅子使用者には高過ぎる」(これはこれで男子トイレでも言える事なのだが)「化粧台の鏡の位置も洗面台同様高位置に設置され車椅子では顔はもちろん頭すら映らない」と言った声が多かった。

4、競技選手専用施設

せんしゅせんよう せつび せいけつ しゃれ かん ひかえしつ
選手専用の設備は、清潔で洒落た感じのチーム控室をはじめトレーニング

グ室、雨天走路、室内ウォームアップエリアなど、どれを取っても素晴らしいものだった。

5、まとめ

今回のスタジアム見学。同じ設備を見た感想や評価は、健常者と障害者でかなりの温度差がある事が理解できたと思う。カンセキスタジアムは、バリアフリー法のガイドラインに盛り込まれた物が努力義務のため守られていない。義務基準の反映が望まれる。



栃木県を代表するスタジアムなのだから。

カンセキスタジアム

さいとう やすお
齋藤 康雄

国土交通省は、劇場、競技場等の客席・観覧席を有する施設のバリアフリー化等を図ることを目的として、「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準（劇場、競技場等の客席・観覧席を有する施設に関する追補版）」を2015年に策定しました。（義務ではないが、出来るだけ守って下さいというガイドラインです）栃木県の建物であるカンセキスタジアムは、ガイドラインが出来ているのに、サイトラインが確保されませんでした。

ガイドラインには、下記のような記載がある。

【サイトライン】車いす使用者用客席・観覧席は、前後の客席・観覧席の位置、高低差を考慮し、舞台やスクリーン、競技スペース等へのサイトラインを確保する。

【留意点】サイトライン（可視線）

・サイトライン（可視線）とは、劇場等の客席・観覧席の各々の人が、前列の人の頭又は肩を越して視焦点（舞台や競技場）を見ることのできる視野の限界線のことである。

・サイトラインは、映画のように観客が着座して鑑賞する場合と、サッカーやコンサートのように観客が立ち上がることが予想される場合で異なるので、十分な検討が必要である。

・サイトライン検討をする際の前列の人の高さの設定にあたっては、日本人男子の平均身長値の最高値を基本とし、さらに履物の高さを加算して算出することが望ましい。

・サイトライン検討をする際の車いす使用者の眼高の設定にあたっては、女性の車いす使用者の眼高を基本とすることが望ましい。

・上記の検討にあたっては、車いす使用者の様々な人体寸法にも配慮し、眼高がとりわけ低い車いす使用者

のサイトラインも想定した客席・観覧席を配置することが望ましい。

・既存建築物の改善・改修等において、車いす使用者用客席・

観覧席からのサイトラインが確保できない場合には、前列を空席とする等の運営上の配慮も望まれる。

・車いす使用者用客席・観覧席の

サイトライン検討にあたっては、人体寸法や車いすの寸法

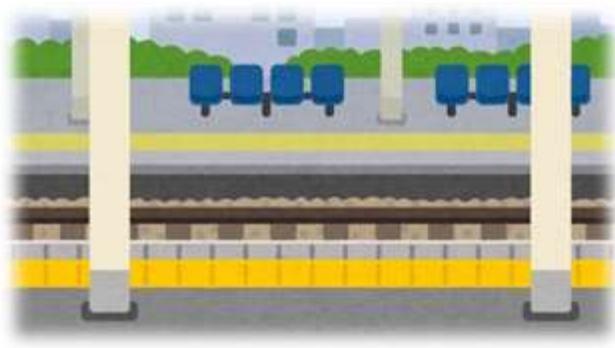
・形状が様々であることや、車いす使用者は姿勢を変えたり席を移動したりすることが困難な場合があることにも留意する必要がある。



この駅を利用するのは3回目だろうか？

1階に降りて行けば車でお
迎えに来てくれてる方が待っ
ていてくれる。

停車に向けスピードが落ちた
電車の窓からは、到着ホー
ムに待機してる駅員の姿を



発見！開いたドア足元に簡易スロープをかけ、車椅子を誘導してくれた。

決して大きな駅ではないが、これから車イスなどのお客さん達も増える見込みなのだろう。多目的トイレ、スロープ、エレベーター、どれも新たに設置されたい。改札まで続くスロープを順調に下りICカードをタッチしようとしたら・・・

駅員)『お帰りは何時頃ですか？毎日ではないですが、11時~13時までの間は駅員が不在で改札窓口が閉まってる時があるのでその時間は省いて頂いた方が良いので・・・』

あずま)「そうですか、帰りは4時過ぎると思いますので。」

駅員)『それなら問題ないです。お待ちしております。』

数年前から駅員の人員削減などで、人手が足りない事は良く耳にする話である。そんな事情もあるし、もし意見したら物分りの悪い障害者のクレーマーと思われてしまうかも？まあ仕方ないな、その時間はずしてあげれば良い事だし。自分を納得させることには慣れていた・・・今までは。

しかし、このCILで障害者差別解消法などを教えていただいてから、あれ？コレっておかしな話だったんだ、と意識が変わりました。後日、西川田の駅に今後の事を確認してみることに。すると・・・

えきいん じ じ あんない で き だいじょうぶ
駅員)『11時~13時のご案内 出来ますので大丈夫です。

きゃくさま きぼう てんしゃ じょうしゃ じかんまえ れんらく
お客様がご希望の電車の乗車3~4時間前にご連絡いただければ
じゅんび いただ うつのみやえき にしかわだえき えきいん てんしゃ む
準備させて頂きます。宇都宮駅から西川田駅に駅員が電車で向かい
ますので。』

じょうしゃ まぎわ れんらく げしゃ じかん ま あ
『乗車する間際のご連絡でも、下車する時間に間に合うこともある
おち と思うんですよ。しかし、うつのみや にしかわだ く てんしゃ ぶん
一本しかなく、うまく接続すれば来られるんですけど、そうでない
いっほん とちょっと遅れてしまうのです。』

ちやくぜん の てんしゃ き えきいん じかん
Q、直前にならないと乗りたい電車が決まらず、駅員さんがいない時間と
かぶってしまった場合、迎えに来ている者が、段差対応など車椅子操作に
な 慣れている福祉関係者だったらホームまで入ってスロープを使わず降ろし
いっほん てんしゃ ぶん
てもらう行為は行っても良いですか？

A、何かあった時にやはり・・・。

あんしん あんない で き おち
安心してご案内出来ればと思っています。

にしにほん にち くるま りようしゃ しゃりよう の
【JR西日本は17日、車いす利用者の車両の乗り
お 降りを、えきかかりいん て かい ぜんじどうかどう
駅係員の手を介さずにできる全自動可動ス

ロープの現地検証を始めると発表した。】デジタルニュースで目にした
き 記事。

みらい あか
未来は明るい？



しゅうろう 就労についてのコラム

すずき てつや
鈴木 哲也

さっこん だんかいてき しょうがいしゃ こようりつひき あ ともな きぎょうしょうがいしゃさいよう へんか
昨今の段階的な障害者雇用率引上げに伴い企業 障害者採用にも変化
しょう が生じてきております。そのような中、なかに しんたい しょうがい かか わたし じん
材派遣会社の※特例子会社ジョブサポートパワーで就労していますので
ざい はけんがいしゃ とくれいこがいしゃ しゅうろう
今回はその状況を少しお伝えいたします。

●ジョブサポートパワー株式会社

契約社員である私を含めた社員155名のうち148名の方々が手帳所持者です。そのおよそ80名が在宅就労しております。

※特例子会社とは。

障害者の雇用において特別な配慮をし、障害者雇用率の算定において親会社の一事業所とみなされる子会社である。(ウィキペディアより)

●平日9:00-16:00休憩60分

週30時間勤務となり雇用保険加入、併せて社会保険も加入しております。

●1年更新の契約社員です。29年11月より勤務しており3年経ちました。

●完全なオンラインでの就業です。会社等への入社、通勤はありません。

■業務内容

財務部の一部に所属しており、取引先からの納品書をもとに必要な事を社内システムへ入力してゆきます。部門内に5、6人のチームが構成され、入力の正誤チェックを進めてゆきます。皆が何かしらの障害を有しているので、過度な負荷が掛からないようにリーダーが業務の割振り等を行って来ています。

■サポート体制

会社からはPC一式とマイクが貸与されております。加えて、上肢にも障害も持つ私の実情を加味しマウスではなくトラックボールも貸与してくださいました。他にも月1日、通院等の際には休暇を申請できる制度もあります。

就労することで下記のようなメリットを感じております。



○生活リズムが不規則になりにくい。

○仕事を通じて社会参加するきっかけのひとつとなりえる。

○生活費を稼げくことで経済的な基盤が少し厚くなる。

○仕事を通じて充実感、達成感、疲労感、挫折感。いろいろと感ずることに繋がる。



私にとって「就労すること」は毎日の生活を充実させる選択肢の一つであり、働きやすい環境を整えてくれている会社、チームのメンバーに感謝する気持ちを忘れず日々の業務に努めております。

実務的な点ではzoomやtermsを使用しオンラインで業務を進めていきますのでその波及効果として、日々の生活においても様々なアプリを自ら利用してみたりと変化が生じてきております。また、オンラインだからこそ

のコミュニケーションは独特なものがあり、そういった機会に触れること自体が貴重であると考え次第であります。

最後になりますが、時間に合わせて就業できるのはヘルパーさんの支えがあるからです。仕事中の水分補給に、とヘルパーさんが淹れておいてくれるお茶やコーヒーは仕事の活力にもなってくれます。

参考になれば幸いです。ありがとうございました。



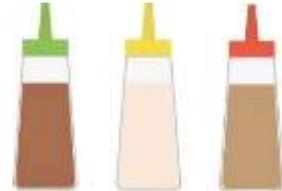
のうか しょうがいしゃしせつ れんけい しょうひんきょうどうかいはつけんしゅうかい さんか
農家・障害者施設が連携した商品共同開発研修会に参加してきました

みしな あやこ
三品 彩子

しょうがいふくし じぎょうしょ せいさく しょうひん しょうひん しょうひん しょうひん しょうひん しょうひん
障害福祉サービス事業所で製作する商品（セルフ商品）の魅力を上
しやう うえ させ「売れる商品」・「欲しがられる商品」を商品化するため、とちぎ
みらいたいし ようしょくりょうりか おとわかすのり しおよ
未来大使で洋食料理家の音羽和紀氏及びオトワレストラン パティシエの
おとわ あすか し ぎじゅつてきしえん きょうりやく こうちんこうじょう めぎ
音羽明日香氏に技術的支援の協力をしていただき工賃向上を目指す
いっただ研修です。つながるココロ企画～有名シェフとつながろう！～とい
うこともあり、かすおおく しょせきで ことし がつ こうせいろうどうしょう たくえつ
数多くの書籍も出ており、今年11月に厚生労働省「卓越
した技能者（現代の名工）」にも選ばれたばかりでのりに乗った音羽和紀
シェフと直接お会いしいろいろな話を聞くととてもいい機会でした。

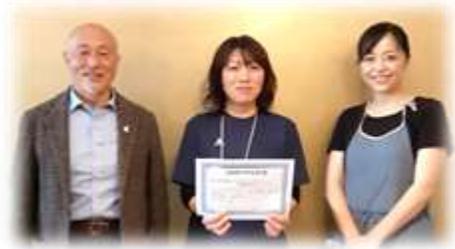
だい かいめ けんしゅう おとわあすか し
第1回目の研修では音羽明日香氏による

とちぎけんさん やさい つか
栃木県産の野菜を使ったドレッシングやピクルス
つくりのてしゅん み せいさく あ
作りの手順を見ながら、製作に当たったのポイン
ト等技術的説明を受け、プロの技術を教えてい
ただきました！



だい かいめ かいめ けんしゅう もと かくじぎょうしょ つく
第2回目は1回目の研修を基に各事業所で作ってきたものをシェフに
ししょく かいめ かいめ けんしゅう せいさく せいさく せいさく
試食していただき、シェフから合格をいただいたものは【フランス料理
おとわ かんしゅう めいろう しょうひんか
音羽シェフ監修】と銘打って商品化していいというものでした。オトワ
ししょくしけん こうきゅう けんしゅう さんかしゃぜんいん
レストランで試食試験ともあり、高級レストランでの研修に参加者全員
きんちやう おとわかすのり りょうり たの はいごう
緊張していました。音羽和紀シェフより、「料理は楽しくやる。配合にと
たの たの じぶん た おい おも
らわれすぎると楽しくなくなるので自分たちで食べて美味しい！と思った
もの いちばん わく あひら が
物が一番いいよ。ドレッシングの枠にとられず、ソースとして油替わり
として、さらになにかと和える等幅広く考えるとより使ってもらえる。」
はなし きんちやう しけん けっか ぶじ
との話があり緊張がとけてきました。試験の結果はというと…無事に
こうかく た きのがた じぎょうしょ おし
合格をいただきました！多機能型事業所は一とではシェフから教えていた
だいた基本のフレンチドレッシングと少し材料を変えてアレンジしたド

レッシング、^{こうじ} 麴 ^{つか} を使ったドレッシングを持っていきました。^{こうじ} 麴のドレッシングは先生も美味しいとお褒めの言葉^{せんせい おい ほ ことば} をいただきました。



ひだり おとわかすのり
左) 音羽和紀シェフ
みぎ おとわあすか
右) 音羽明日香パティシエ

^{きょうりよく} 協力^{かたがた} してくださった方々、どうもありがとうございます。今後の活動^{こんご かつどう} に繋が^{つな} げていけるように何か^{なに} 考^{かんが} えていきたい^{おも} と思います！^{たの} 楽しみにしててください。^{い。}

アメリカ野球観戦記～飛行機移動とアメリカのバリアフリーについて～

すすき やすのり
鈴木 泰範

【きっかけ】

けいつい ^{じゆしやう} 頸椎^{ねんはん} を受^{とうじにゆういんちゆう} 傷^{わたし} して2年半、当時入^{やきゆう} 院^{こくさい} 中^{わたし} だった私はテレビで野球の国際^{たいかい} 大会^み を観^り て1人^{せんしゆ} の選^{こころ} 手^{うば} に心^{にゆういんちゆう} を奪^{かんが} われた。入^し 院^{かんが} 中^{かんが} に考^{かんが} えていた「死ぬま^{かつやく} でにやりたいことはなにか」と考^{かんが} えていたところアメリカで活躍^{せんしゆ} する選^{せんしゆ} 手^{せんしゆ} に会^あ いに^い 行^い きたい。

お見^み 舞^ま いにきてくれた同^{どうりよう} 僚^{ねんかん} が1年^{りゆうがく} 間^{げんち} アメリカ留^{りゆうがく} 学^{げんち} するので現^{げんち} 地^{げんち} アメリカ^{げんち} で再^{さいかい} 会^{さいかい} したいというものからだった。

【主な旅の行程～3泊5日】

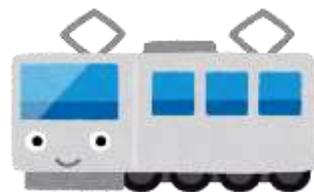
4：30 自宅^{じたくしゆっぱつ} 出^{じたくしゆっぱつ} 発^{じたくしゆっぱつ}

5：00 最^{ちよりえきちやく} 寄^{ちよりえきちやく} 駅^{ちよりえきちやく} 着^{ちよりえきちやく}

6：00 JR小山^{おやまえき} 駅^{はね} ～羽^{はね} 田^た 空^{くう} 港^{こう} (乗^の り換^か え含^{ふく} む)

9：00 羽^{はね} 田^た 空^{くう} 港^{こう} 着^{ちやく}、入^{にゆうじよう} 場^{じよう} ゲ^う ート^{けつ} 受^う 付^{けつ} ……①

11：00 羽^{はね} 田^た 空^{くう} 港^{こう} 発^{はつ} シカゴ^い 行^い き



23:00シカゴ着・・・②

5:00シカゴ発セントルイス行き

7:30セントルイス着、空港から介護タクシー利用

8:00宿泊先ホテル着

2日間野球観戦と観光・・・③

9:00セントルイスホテル発、介護タクシー利用

9:30セントルイス空港着、セントルイス発シカゴ行き

14:30シカゴ着、シカゴ発羽田空港行き・・・④

19:00シカゴ発、羽田空港行き

翌朝7:00（日本時間23:00）羽田空港着・・・⑤

23:30介護タクシーにて羽田空港発自宅行き

翌朝3:30自宅着



① 空港で受付をしますが、旅行代理店ANAへ提出したはずのバッテリーの仕様について問われました。縦横高さ重量、バッテリーの型式や仕様 フライト中は電動車椅子のコネクタといった接続部品が外されて

しまい、原状復帰も車椅子ユーザー側で

対応しなければいけないので大変です。

飛行機は12時間のフライトを考え、褥

瘡対策としてANAビジネスクラスで横に

なって寝ながら行きました。フライト中

も同行したヘルパーさんに体位交換をお願いしました。

離陸後と着陸前は身体を起こさないとい

けないので座席と身体を体幹ベルトでぐる

ぐる巻きにしました。体幹の保持ができな



わたし
い私にとってキツイものでした。

②通常、車椅子は飛行機の貨物室へ荷物として預けます。私の電動車椅子は大型なので貨物室の大きさが重要です。旅客機の大きさが違えば貨物室の大きさも変わります。

ここでも事前に提出した車椅子のデータが引き継がれておらず、7時間後の便に対応できる貨物室があるので振替となりました。足止めとなったお詫びに、航空会社の責任者から空港直結のホテルを押さえたからそこで休んでくれとなりました。2人の夕飯として90ドルもらいました。この辺りはアメリカは豪快なおもてなしだなあと思いました。

セントルイスへ行く時も悪天候のため、飛行機内でリクライニングを倒せないまま2時間缶詰め状態だったのも苦い思い出です。

事前準備としてアメリカで救急車を呼ぶと100万円近くかかるというので事前に掛け捨ての保険に入っておくのも大切な準備です。

③介護タクシーは予約制で、悪天候のため到着時間が遅れてしまいました。車両はスロープ式で電動車椅子にも対応してました。狭いですが私のチケットは試合前にグラウンドに降りられるものだったので、事前に球団事務所へ来てくれとのことでした。他にも身体の不自由な方もいらして、関係者通路（バリアフ

リーでエレベーターありグラウンド迄の導線までバリアフリー設計）を通し



てくれます。

この辺りの野球ファンにはたまりません。

安全のために球団スタッフが同行して、念願の電動車椅子でアメリカの球場内のグラウンドを走り回りました。残念ながらお目当ての選手は怪我のため会えませんでした。がグラウンド内で記念撮影した思い出は一生忘れません。

車椅子席も広く、電動車椅子の方も介助者なしで、お一人で行われている方が印象的でした。ハード面&ソフト面のバリアフリーが両立しているためでしょうか。



て休ませてもらいました。

シカゴ→羽田間で疲れもあって機内で発熱もして、氷をビニール袋に入れて冷やしたのも苦い思い出です。長旅はビジネスクラスでよかったなと思います。

④セントルイス→シカゴの便で到着時に電動車椅子の調子が悪くなってしまいました。原因は後述しますが電動車椅子はヘルパーさんが空港内を手で押してくれました。私も体的にも限界を迎え、空港の方へ相談したところラウンジで横になっ



⑤よーやく ^{にほん} ^つ ^{おち} ^{はね} ^だ ^く ^{こう} ^{こう}
日本に着いたと思った羽田空港でまたトラブル

(1) ^{あと} ^{せつぞく} ^{はず} ^{げんじょう} ^ふ ^き
後でわかったことなのですがANAの航空会社で電動車椅子のバッ
テリー接続を外してしまい原状復帰できなくなってしまったのです。よっ
^{でんげん} ^{はい} ^{おち} ^{くるまい} ^す
て電源の入らないただの重い車椅子となってしまいました。

(2) ^{くるまい} ^す ^{みま} ^ま ^{とうき} ^{ょう} ^{かえ} ^{しゅう} ^{でん}
車椅子トラブルに見舞われてしまったため、東京から帰りの終電を
^{のが} ^{かえ} ^{かえ}
逃してしまいました。帰るためにはタクシーで帰らざるをえなくなってしま
^に ^っ ^{ほん} ^じ ^{かん} ^じ ^な ^の ^で ^こ ^れ ^か ^ら ^な ^ら ^ぎ ^な ^ま ^で ^お ^く
といえ、日本時間23時なのでこれから栃木まで送っていただ
^{かい} ^ご ^{さが} ^は ^じ ^じ ^{かん} ^ふ ^く ^{すう}
ける介護タクシー探しから始まりました。1時間ほどアポイントを複数かけ
^{でんげん} ^{はい} ^は ^ね ^だ ^く ^{こう} ^{こう} ^た ^お ^じ ^{かん}
まくり電源も入らないため羽田空港からリクライニングを倒せず3時間ほ
^い ^え ^じ ^つ
どで家路に着きました。

^は ^し ^{せい} ^{こん} ^つ ^{いち} ^ど ^い ^に
走れメロスの精も根も尽きました。このたびはもう一度やれと言ったら二
^ど
度とできません。

「^こ ^{よう} ^し ^さ ^く ^ふ ^く ^し ^し ^さ ^く ^{れん} ^{けい} ^{じゅう} ^ど ^し ^{ょう} ^{がい} ^し ^や ^な ^{しゅう} ^{ろう} ^し ^{えん} ^ま ^な」 雇用施策と福祉施策の連携による重度障害者等の就労支援」について学ぶ

^{さい} ^{とう} ^{やす} ^お
齋藤 康雄

^ち ^ば ^し ^き ^{かん} ^そ ^う ^{だん} ^し ^{えん} ^な ^ど ^こ ^{よう} ^し ^さ ^く ^ふ ^く ^し ^し ^さ ^く
千葉市基幹相談支援センターネットワーク等が「雇用施策と福祉施策の
^{れん} ^{けい} ^{じゅう} ^ど ^し ^{ょう} ^{がい} ^し ^や ^な ^{しゅう} ^{ろう} ^し ^{えん} ^ま ^な ^{けん} ^{しゅう} ^{かい} ^{さい}
連携による重度障害者等の就労支援」について学ぶの研修会を開催し
た。

^{こう} ^{れい} ^{しゅう} ^{がい} ^{きゅう} ^し ^{ょく} ^く ^し ^ょ ^こ ^{よう} ^し ^{えん} ^き ^{こう} ^じ ^ょ ^{せい} ^{きん} ^ち ^い ^き ^{せい} ^い ^{かつ} ^し
高齢・障害・求職者雇用支援機構（JEED）の助成金と地域生活支
^{えん} ^{そく} ^{しん} ^じ ^{ぎょう} ^{かつ} ^{よう} ^は ^{たら} ^お ^ち ^{じゅう} ^ど ^{しん}
援促進事業を活用することで、これまで働けないと思われていた重度身
^{たい} ^{しゅう} ^{がい} ^し ^や ^な ^{しゅう} ^{ろう} ^じ ^{ぎょう} ^{たい} ^{しゅう} ^し ^ょ ^{じゅう} ^ど
体障害者等が就労できるようになりました。この事業の対象者は、重度
^{ほう} ^{もん} ^{かい} ^ご ^{どう} ^{こう} ^{えん} ^ご ^{こう} ^{どう} ^{えん} ^ご ^り ^{よう} ^し ^や ^{けい} ^{ざい} ^い ^{かつ} ^{どう} ^こ ^べ ^つ ^き ^{ゅう} ^ふ ^{たい} ^{しゅう} ^{よう}
訪問介護、同行援護、行動援護の利用者で、経済活動が個別給付の対象で
^あ ^な ^う ^し ^{えん}
はなく、その穴を埋める支援になります。

^い ^{ぜん} ^こ ^{よう} ^し ^さ ^く ^{しゅう} ^{がい} ^し ^ょ ^こ ^{よう} ^の ^う ^ふ ^{きん} ^{せい} ^ど ^も ^と ^じ ^ょ ^{せい} ^{きん}
以前からあった雇用施策である障害者雇用納付金制度に基づく助成金
^{しゅう} ^ぎ ^{ょう} ^か ^か ^{かい} ^{じょ} ^お ^ぎ ^な ^ふ ^ぶ ^ん ^{かい} ^{じょ} ^{こん} ^{かい} ^ふ ^く ^し ^し ^さ ^く ^ち ^い ^き
(就業に関わる介助)で補えない部分の介助を、今回の福祉施策の地域
^{せい} ^い ^{かつ} ^し ^{えん} ^{そく} ^{しん} ^じ ^{ぎょう} ^お ^ぎ ^な
生活支援促進事業で補っていくことなる。

個人事業所は、雇用納付金の助成金の対象にならないので、全て地域生活支援促進事業から出される。

平成31年4月からさいたま市独自事業として、常時介護が必要な重度障害者を支援する「さいたま市重度障害者の就労支援事業」を開始。

令和2年10月から「雇用施策との連携による重度障害者等就労支援特別事業」を開始。

制度の利用について

○あくまでも雇用施策と福祉施策の連携なので、雇用施策を使ってもらうことが前提にはあるが、企業が助成金を使いたくない、或いは、業務での支援は必要なく、身体の介助でも利用可能。

○福祉施策は経済活動に対する支援なので、重度訪問介護での支援である見守りも本事業の対象になる。

10月1日時点で、今年度31市区町村から申請があり、9市町村の18名が利用されている。

(厚労省) 本事業を作るにあたり、いろんなところを見聞きして、ADLが自立していないと仕事は難しいと考えがちですが、環境さえ整えば働ける方が多いのだなと思った。

宇都宮市も令和3年8月から重度障がい者等就労支援特別事業が開始されました。



研修会の様子



たきのうがたじぎょうしょ かつどうほうこく
多機能型事業所はーと活動報告！

たきのうがたじぎょうしょ
 多機能型事業所はーと

うつのみやし ほけんふくし ぶしょう ふくしかさま
 宇都宮市保健福祉部 障がい福祉課様より「わく・わくアートコンク
 ル」の2022年カレンダー製作を受託し完成したカレンダーを700本
 のうひん 納品して来ました。2021年度のわく・わくアートコンクール受賞作品
 が載ったカレンダーです。はーとではカレンダーの背景をデザインしまし
 た。無事に印刷・袋詰めも行い納品が終わり安心してました☆

ほかに ふうけい しゃしんさつえい
 他には風景の写真撮影を試みたり、iPadを使ってイラストにも
 挑戦しています。描いたイラストを缶バッジや
 カードにしたり、今は作品展に向け制作している
 ところです。



のうひんかんりょう
 カレンダー納品完了！



なかやま さくひん
 中山さん作品 ↓ ↑

もりた さくひん
 森田さん作品 ↓



クラウドファンディング計画^{けいかくちゆう}中！

さいとう やすお
齋藤 康雄

げんざい じりつせいかつ
現在、つくば自立生活センター・ほにゃら、CILいろは、CIL上
しゅう プロジェクト、NPO法人自立生活センターとちぎ合同企画でクラウ
ドファンディング^{けいかくちゆう}を計画^{くろま}中^{りようしゃなど}です。車^ないす利用者^お等^いの中には、美味^あしいお
店^{みせ}に入りたくても段差^{だんさ}などのバリア^{しゃかいてきしょうへき}（社会的障壁）があり諦^あめてしま
うことがありま^あす。車^{くろま}いすだけではなく、ベビーカー^{こうれいしゃ}や高^た齢^{れい}者^{しや}まで誰^{だれ}でも
きがるに^{にゆうてん}入^ち店^{いき}できる地^つ域^くをみんなで作^{みせなど}って^みいくために、お^み店^せ等^なにスロー^ろプ^うを
こ^うに^{ゆう}入^{さい}る際^{じよせいきん}の助^き成^ふ金^{きん}としてクラウ^あド^つファン^{きん}ディ^あング^つで寄^あ付^つ金^{きん}を集^あめたいと
おも^おいます。近^{きんじつ}日^{じつ}クラウ^あド^つファン^{きん}ディ^あング^つサイ^あト『CAMP^あFI^あRE』にて
こ^うかい^よてい^いです。共^き生^う社^{しや}会^{かい}を^{じつげん}実^き現^うするた^め、ご^き協^う力^{りょく}宜^{よく}しくお^ねが^いい^ます。



誰にでも住みやすい街地域づくり



だい かいじゅうどほうもんかい いごじゅうぎょうしゃようせいけんしゅうとうごうかてい おこな
第2回重度訪問介護従業者養成研修統合課程を行いました

かつ にち にち にち じゅうどほうもんかい いごじゅうぎょうしゃようせいけんしゅうとうごう
12月11日、12日、18日に重度訪問介護従業者養成研修統合
かてい おこな ごんかい めい じゅうごうしゃ みな しんけん けんしゅう う
課程を行いました。今回は6名の受講者の皆さんが真剣に研修を受けて
いました。また、ありがたいことに来年2月開講予定の研修も定員6名に
たい たい らいねん がつかいこうよてい けんしゅう ていいん めい
達しております。来年度開講は決まりましたらご報告いたします。



ほんねん のこ
本年も残すところあとわずかとなりました。
みな とし むか
皆さんよい年をお迎えください。



き かん し こうどく かい いん ぼしゅう ちゅう

機関誌購読会員募集中

じりつせいかつ きかんし ねん かいほうこう こうどく
自立生活センターとちぎの機関誌（年3回発行）の購読をしてくれる

かい いん ぼしゅう かい いん とうろく かつ
会員を募集しています。会員として登録してくれた方には、C I Lとち

ぎのさまざまなイベントのご案内もいたします。年会費 300円